



IZUMI DATA BOOK 2023

いずみデータブック 男女をとりまく状況

和泉市





IZUMI CITY

Contents

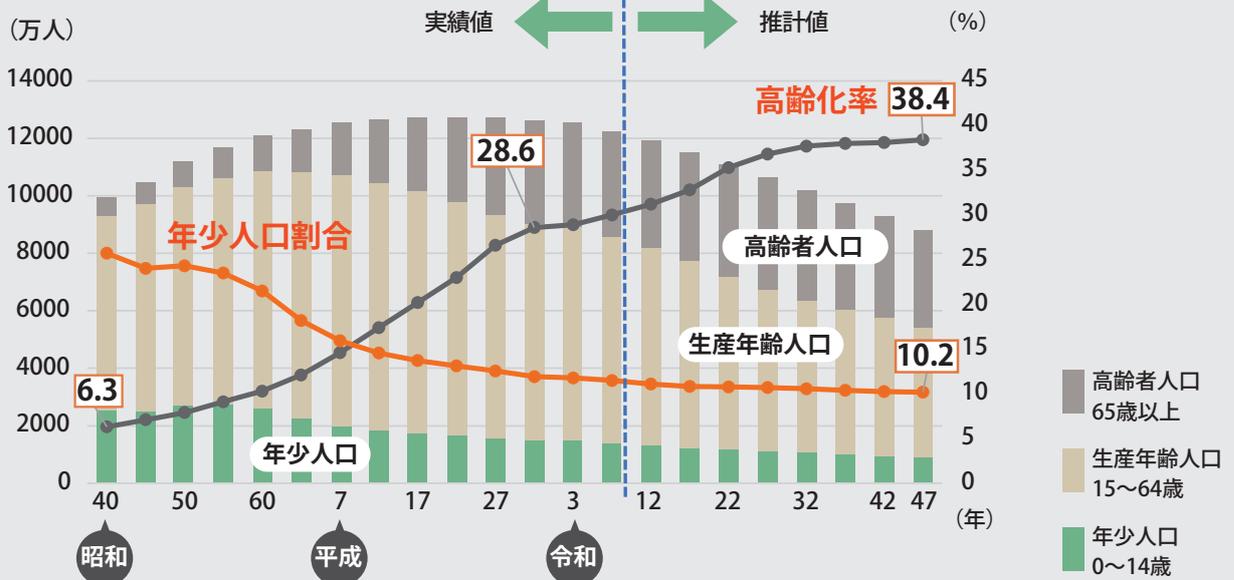
| | | |
|---|----------|-----|
| 1 | 人口と家族 | P1 |
| 2 | 結婚と出生 | P3 |
| 3 | 政策・方針決定 | P4 |
| 4 | 教育 | P6 |
| 5 | 労働 | P7 |
| 6 | 男女の平等感 | P9 |
| 7 | 女性に対する暴力 | P10 |
| 8 | 国際比較 | P12 |

1

人口と家族

1 少子高齢化の将来推計

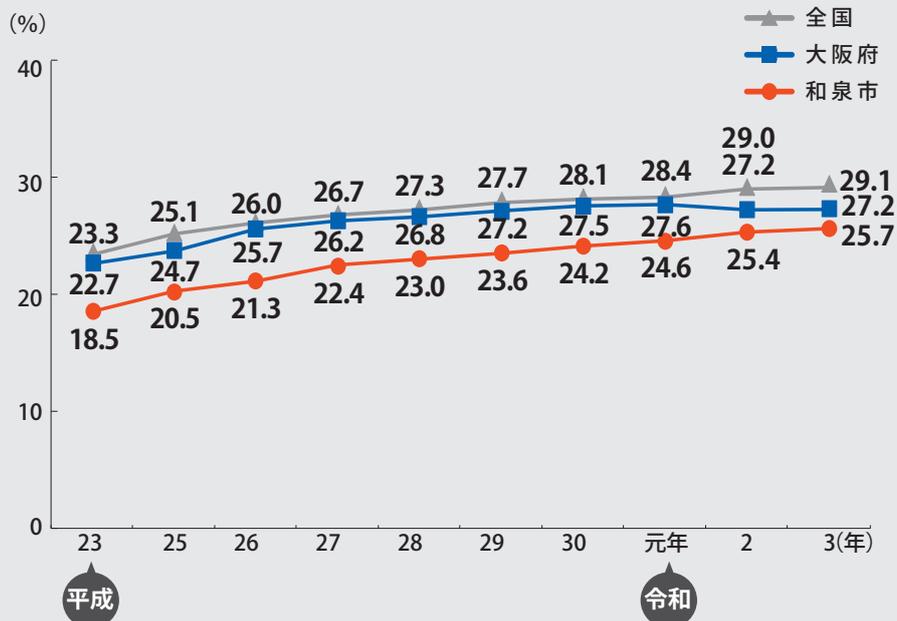
令和47年(2065年)には、年少人口割合が10.2%、高齢化率が38.4%の予想。



資料出所:総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」

2 高齢化率の推移(国・府・和泉市)

高齢化率は引き続き上昇。和泉市は全国より3.4%低く、約4人に1人が高齢者。

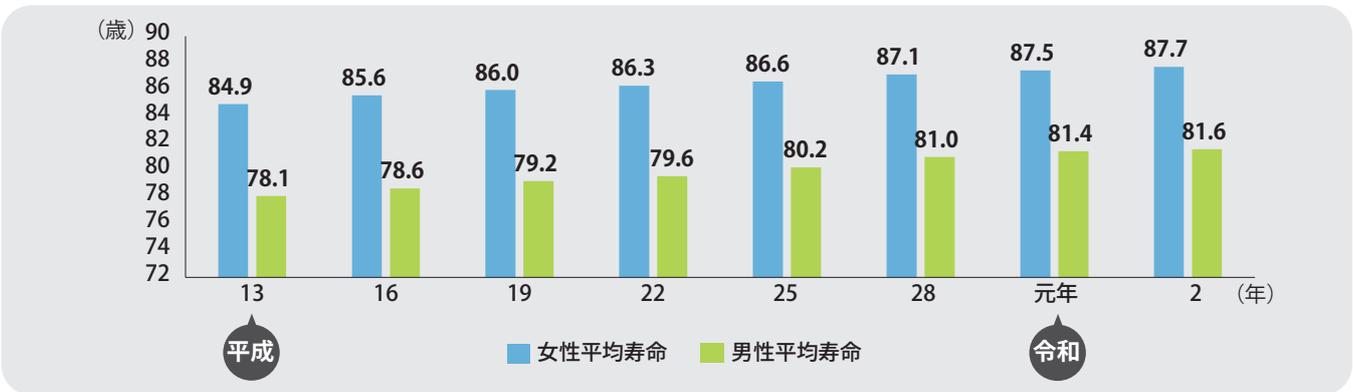


資料出所:全国(10/1現在)・大阪府(10/1現在)は総務省統計局「人口推計」。和泉市(9月末)は住民基本台帳。

1 人口と家族

3 平均寿命の推移

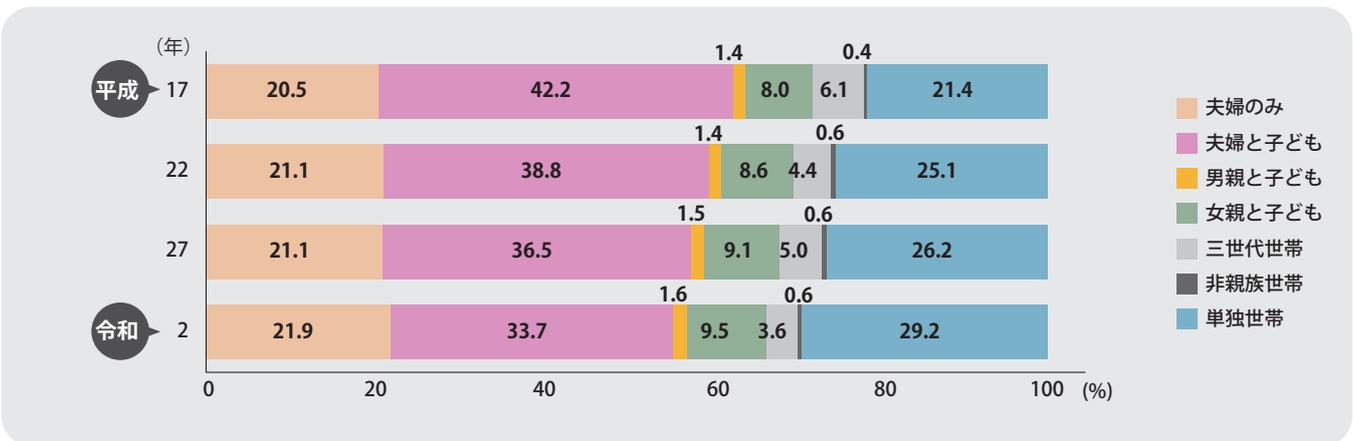
平均寿命は年々伸びている。



資料出所: 内閣府「高齢社会白書 令和4年度版」

4 世帯構造の推移

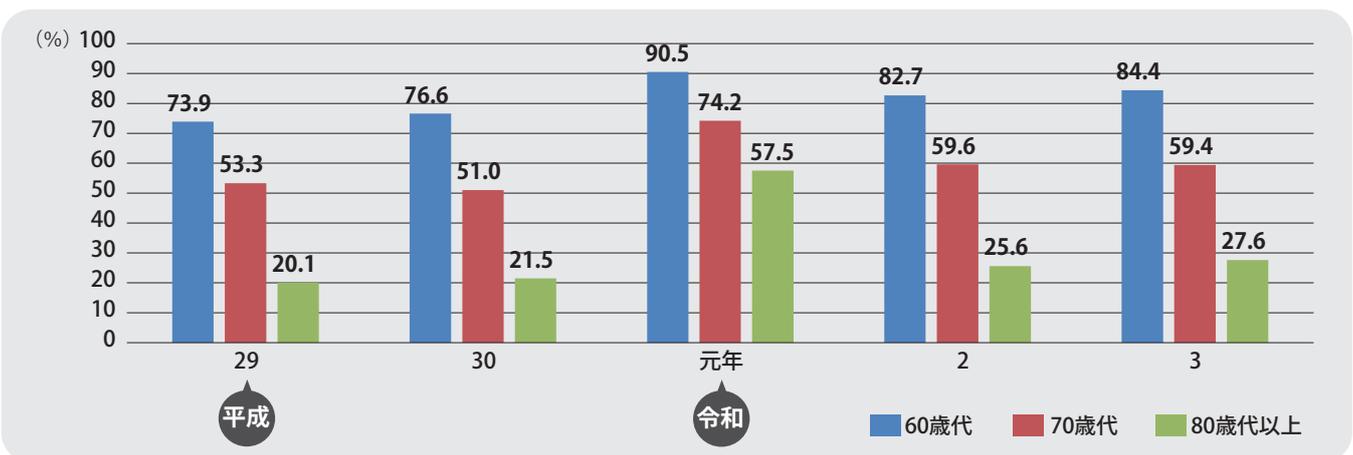
三世帯世帯と夫婦と子ども世帯が減少。単独世帯は年々増加傾向。



資料出所: 国勢調査

5 インターネットの利用率

令和元年に60歳以上のインターネット利用率が大きく上昇。世代間の格差が縮小傾向。



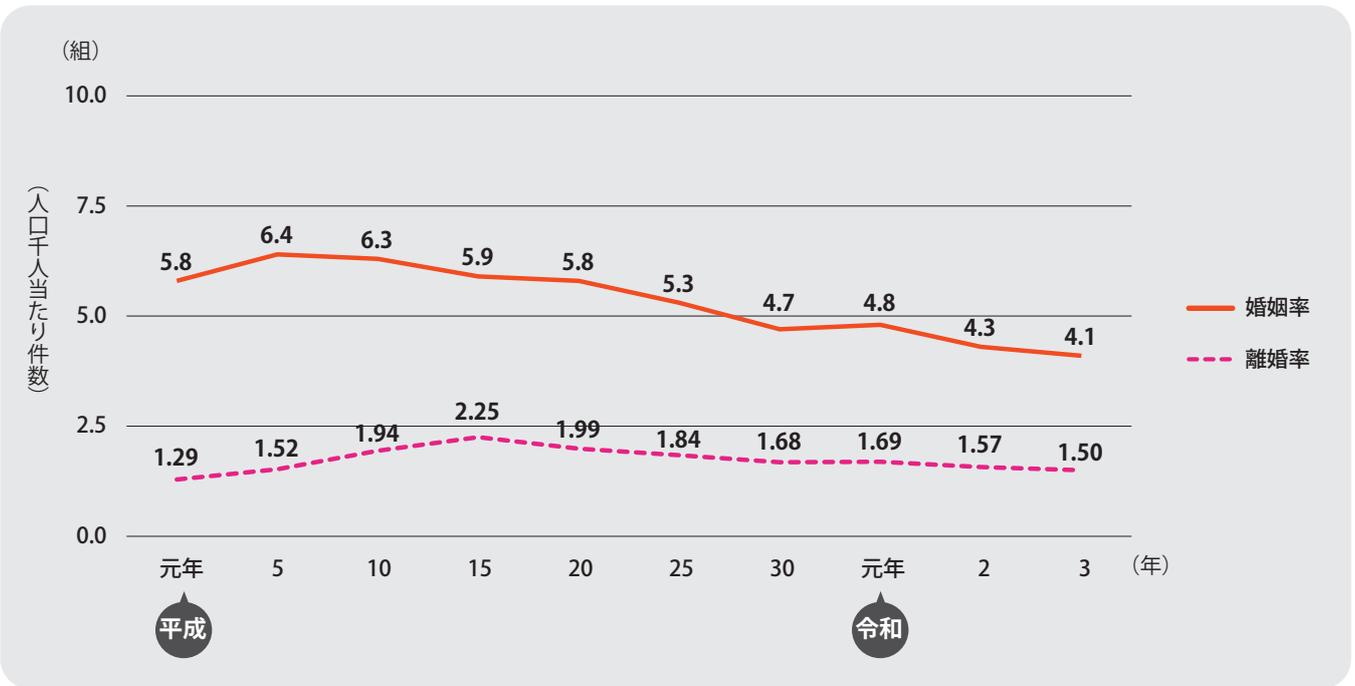
資料出所: 総務省「通信利用動向調査 統計表一覧(世帯構成員表)」

2

結婚と出生

6 婚姻率と離婚率の推移

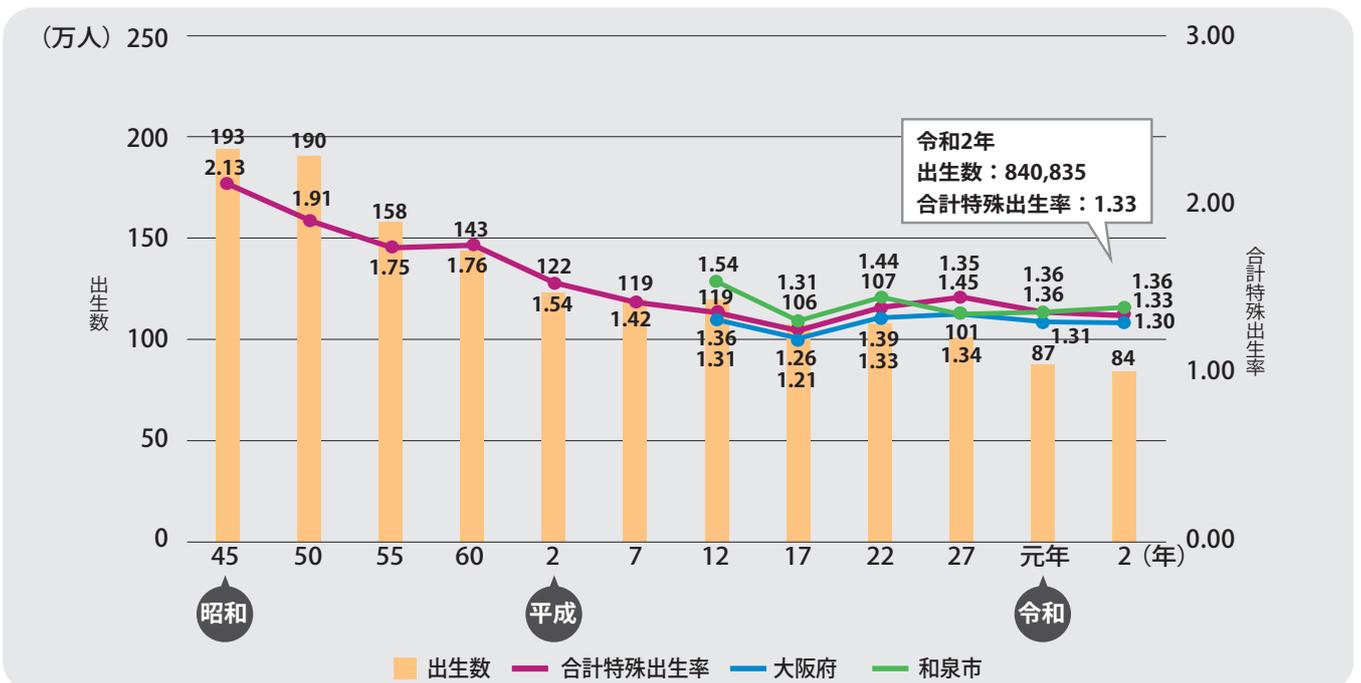
離婚率は平成14年をピークに減少。婚姻率も減少傾向。



資料出所:厚生労働省「人口動態統計」

7 出生数と合計特殊出生率(国・府・和泉市)の推移

出生数は、令和元年(865,239人)より24,404人減少。合計特殊出生率は、令和元年(1.36%)よりさらに低下。



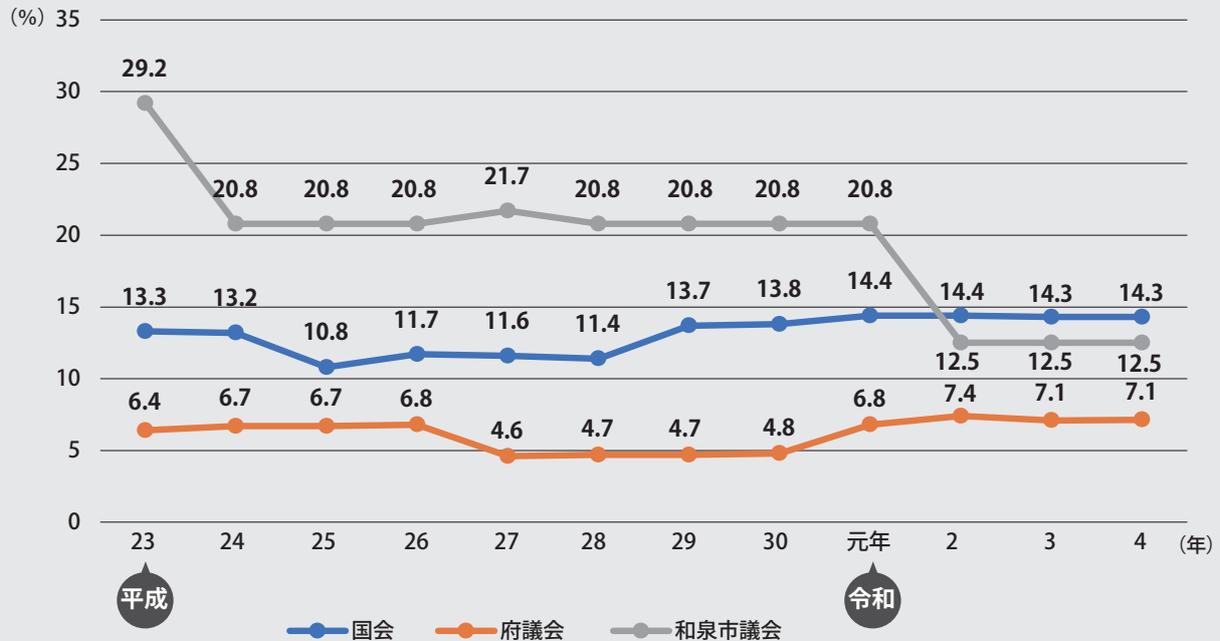
資料出所:厚生労働省「人口動態統計」、和泉市人権・男女参画室調べ

3

政策・方針決定

8 議員の女性割合の推移(国・府・和泉市)

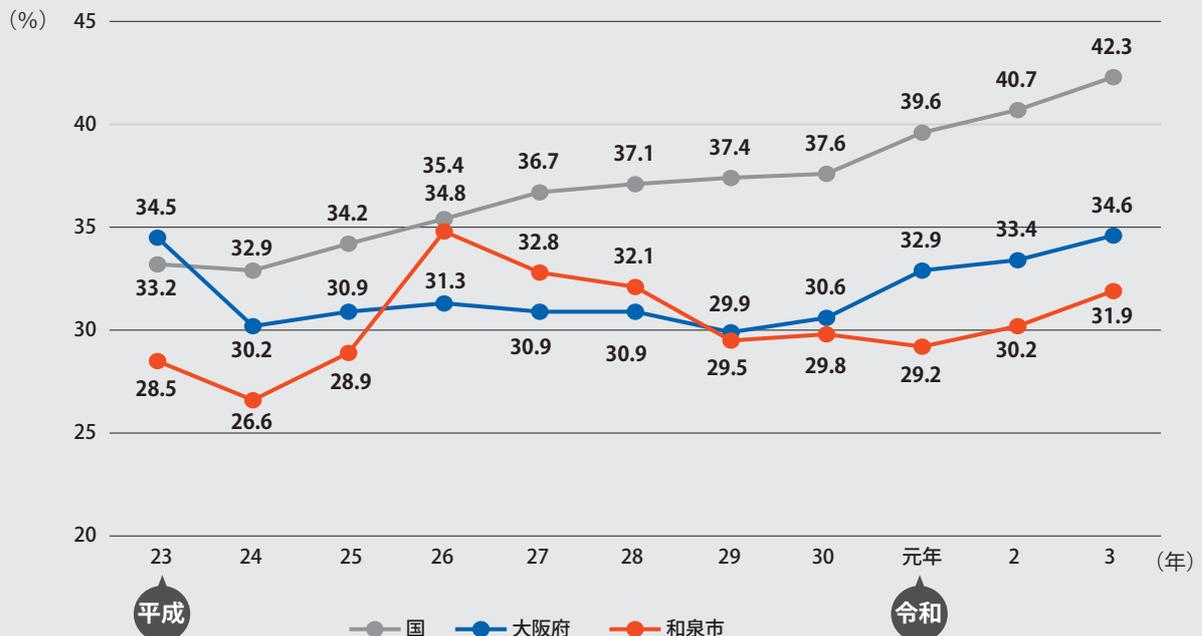
和泉市の市議会議員の女性割合は12.5%。



資料出所:和泉市人権・男女参画室調べ

9 審議会等委員の女性割合の推移(国・府・和泉市)

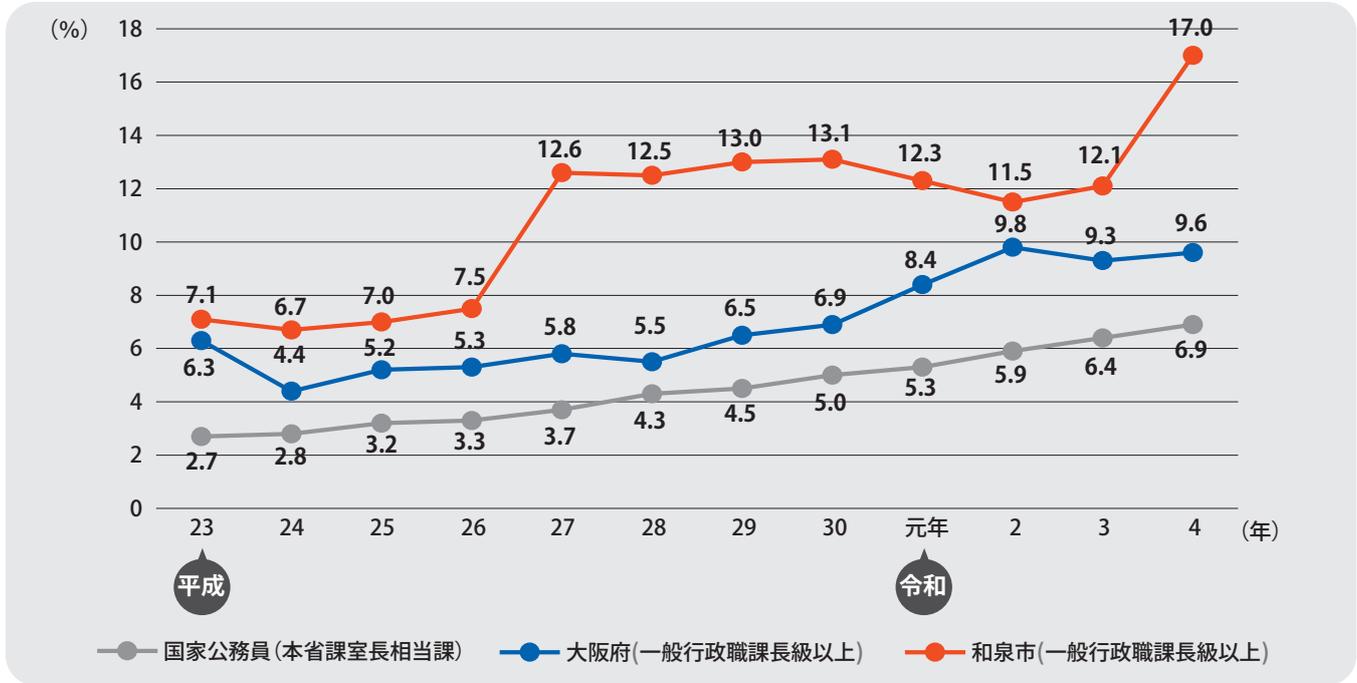
和泉市の審議会等委員の女性割合は31.9%で微増。国・府も増加している。



資料出所:内閣府「国の審議会等における女性委員の参画状況調べ」各年9月30日現在、和泉市人権・男女参画室調べ

10 公務員管理職の女性割合の推移(国・府・和泉市)

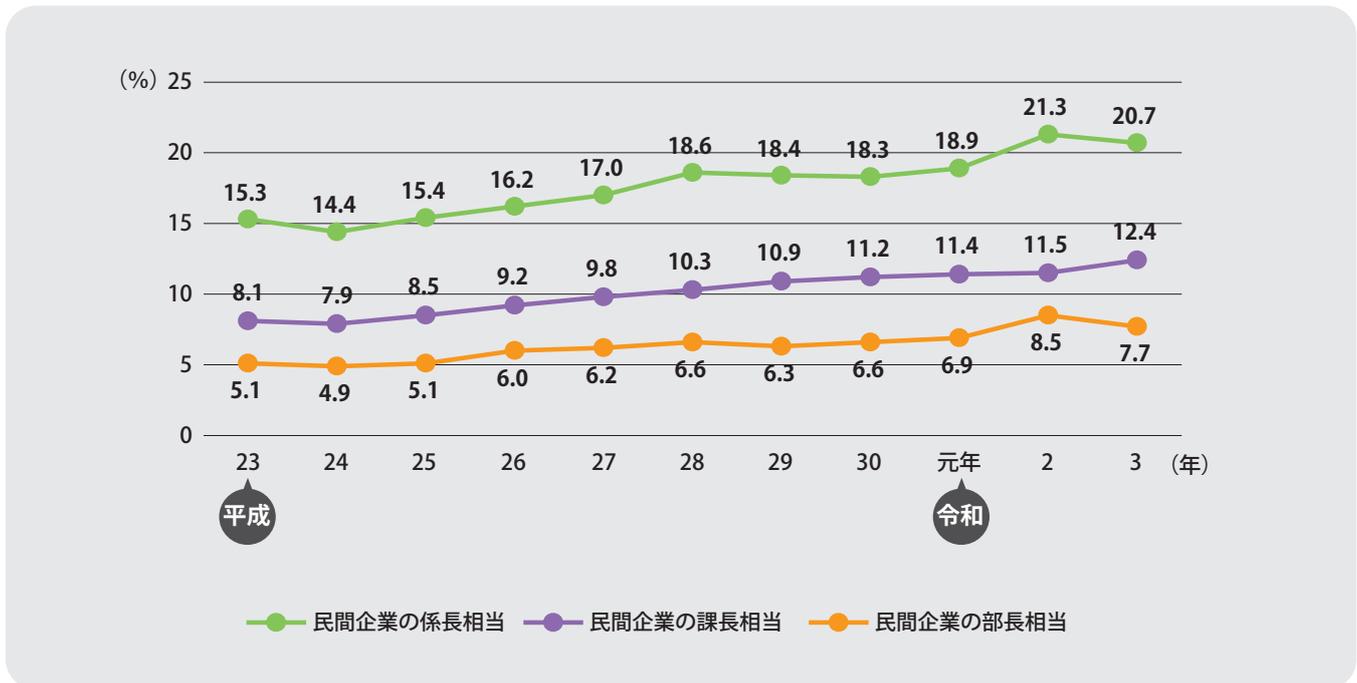
和泉市は令和3年度より増加し17.0%、国・府より高い。



資料出所:和泉市人権・男女参画室調べ

11 民間企業管理職に占める女性割合の推移(常用労働者100人以上を雇用する企業)

民間企業管理職に占める女性割合は、近年上昇傾向にあるが、上位の役職の女性割合は低い。



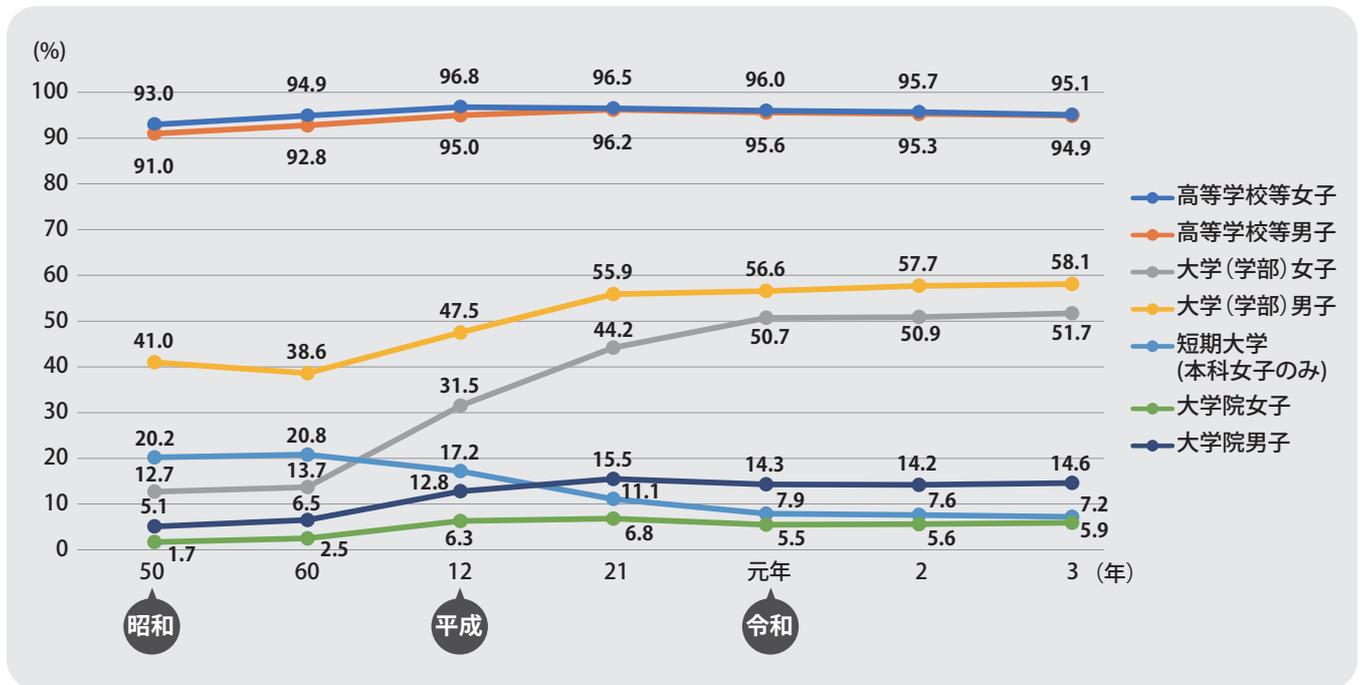
資料出所:内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和4年版」

4

教育

12 学校種類別進学率の推移

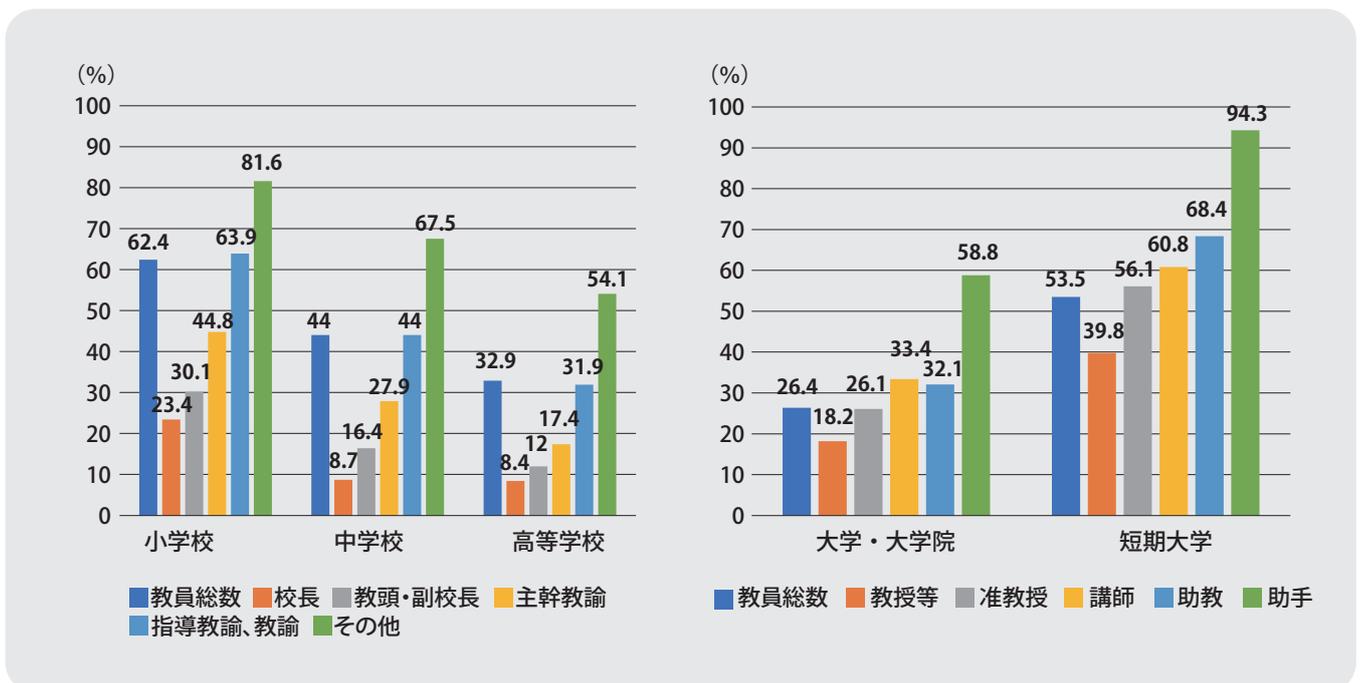
女子の大学院進学率は上昇しているが、依然として男女格差がある。



資料出所:内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和4年版」

13 本務教員総数に占める女性の割合

教員の女性割合は、小学校から中学校、高等学校へ上がるにつれ低く、また、短期大学に比べ大学(院)でも低くなる。



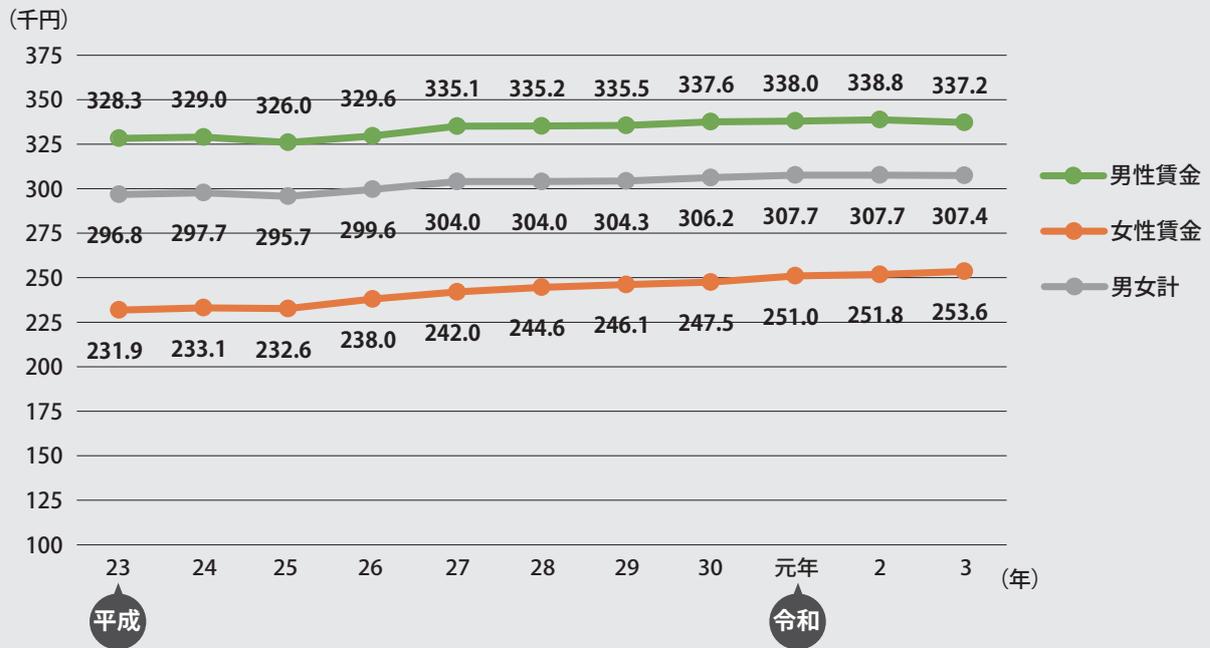
資料出所:内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和4年版」

5

労働

14 男女の賃金格差

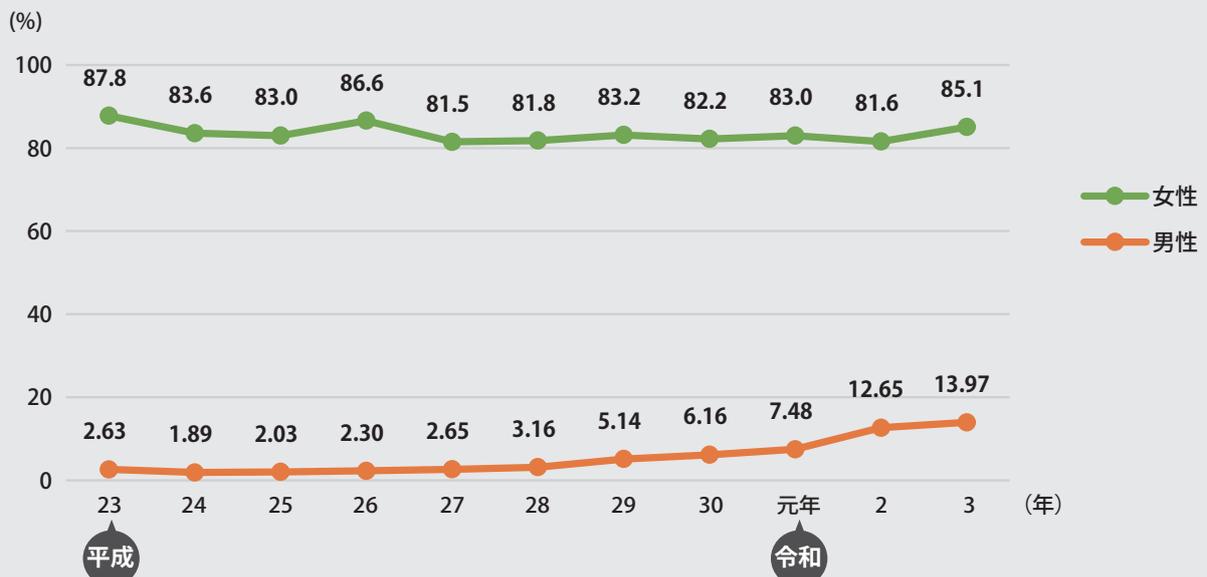
賃金は、男女計307.4千円、女性253.6千円、男性337.2千円となっている。



資料出所:厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

15 育児休業の取得状況

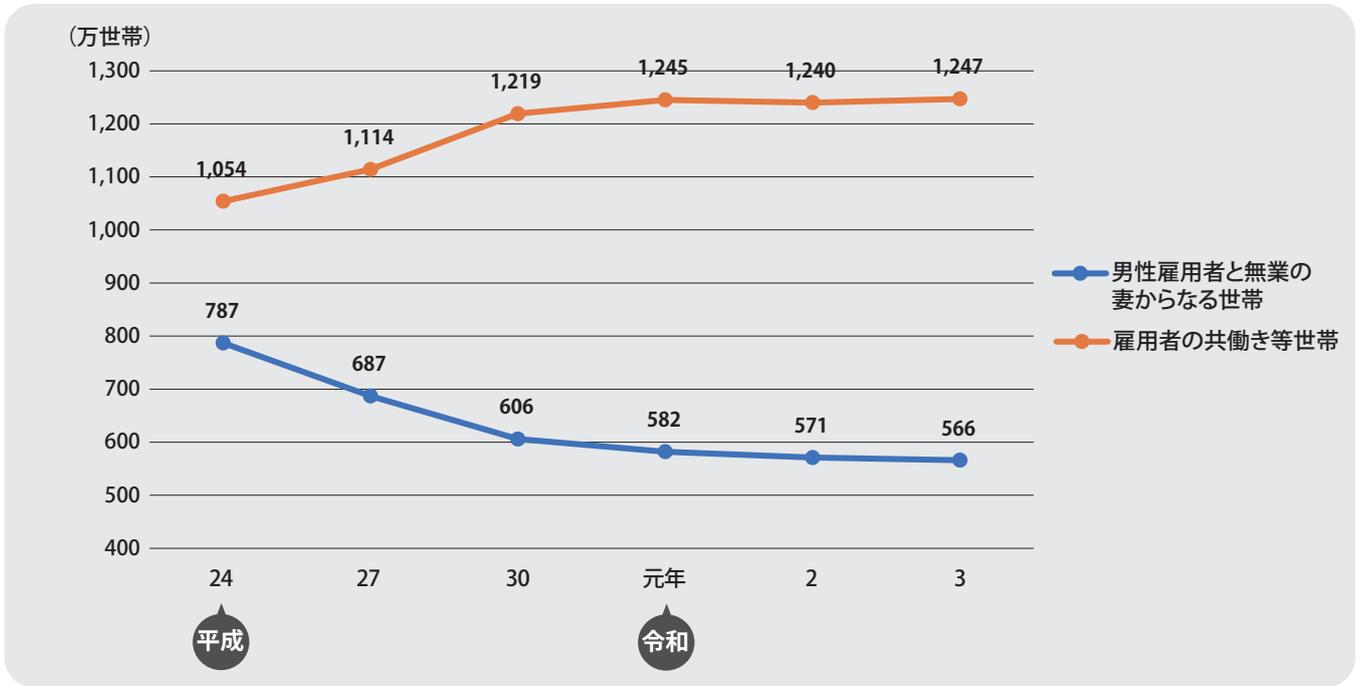
育児休業取得率は、男性は13.97%、女性は85.1%と共に増加した。



資料出所:厚生労働省 令和2年度雇用均等基本調査 ※平成23年度は、岩手県、宮城県及び福島県を除く全国の結果

16 共働き等世帯数の推移

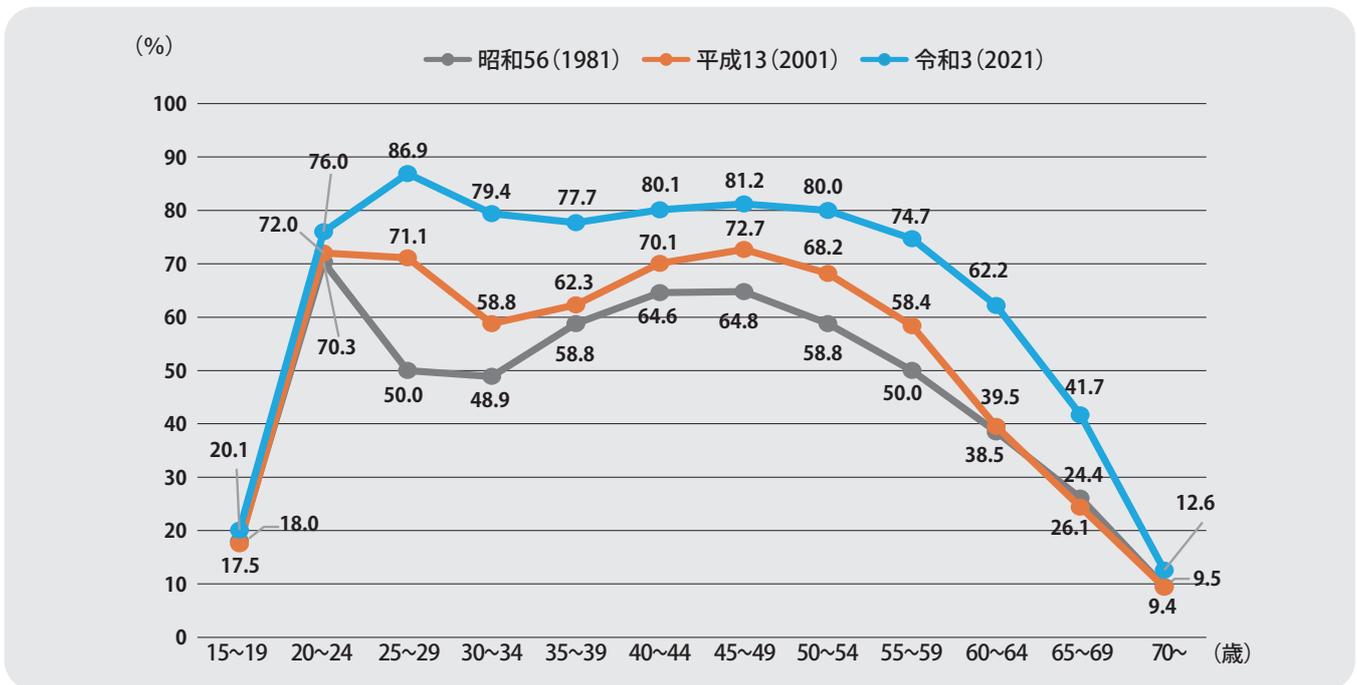
共働き世帯が専業主婦世帯を上回り、年々増加している。



資料出所:内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和4年版」

17 女性の年齢階級別労働力率の推移

子育て期の働く女性が増加し、60歳以上の増加も目立つ。



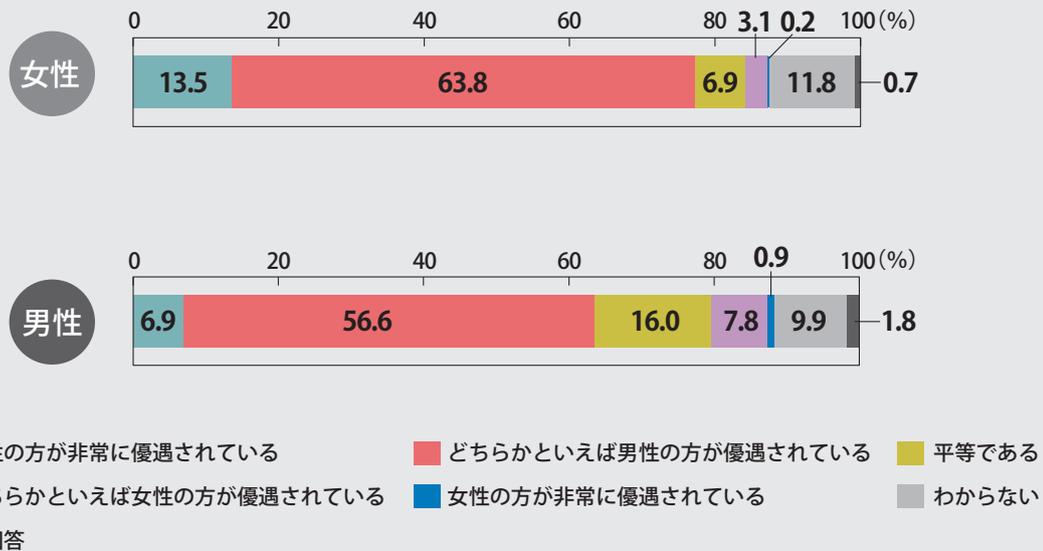
資料出所:内閣府「男女共同参画白書 令和4年版」

6

男女の平等感

18 「社会全体」での男女の地位の平等感(和泉市)

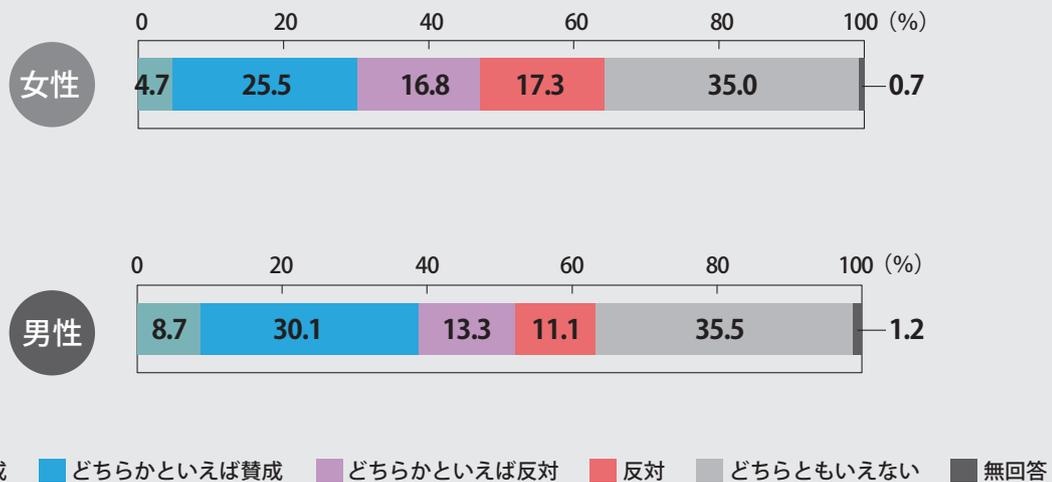
「男性優遇」の割合が高く、市民が男女平等を実感できていない状況



資料出所:和泉市市民意識調査(平成25年度実施)

19 固定的な性別役割分担意識(和泉市)

「反対」の割合は、女性約34%、男性約24%で、固定的な性別役割分担意識は払拭されていない



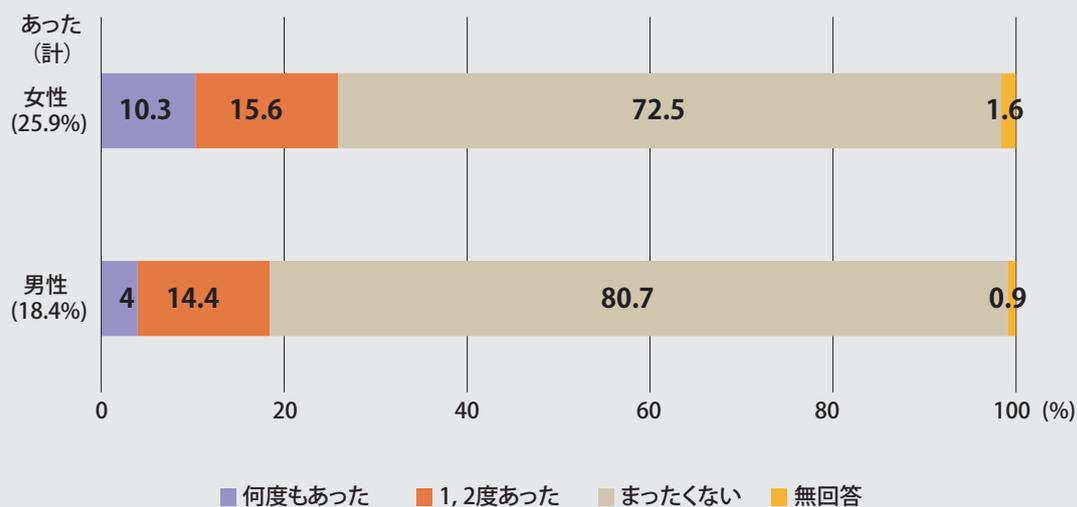
資料出所:和泉市市民意識調査(平成25年度実施)

7

女性に対する暴力

20 配偶者からの被害経験(令和2年度)

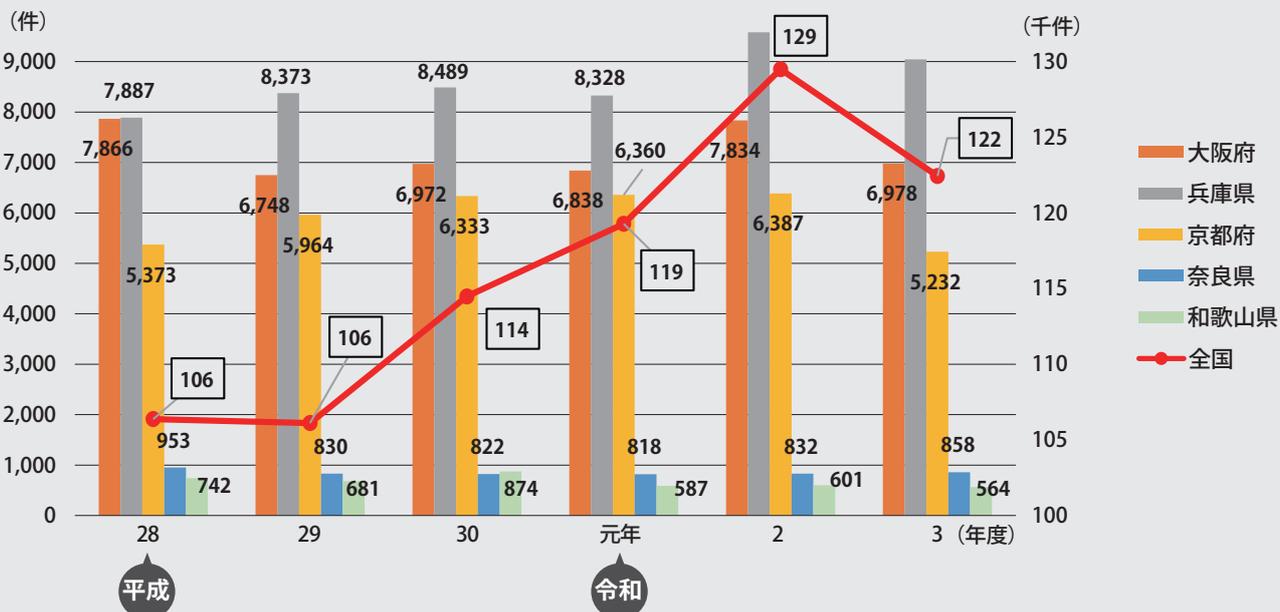
女性の約4人に1人、男性の約5人に1人は、配偶者からの暴力を受けたことがあり、女性の約10人に1人は何度も被害を受けている。



資料出所:内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和4年版」

21 配偶者暴力相談支援センターの相談件数(国・近畿府県)

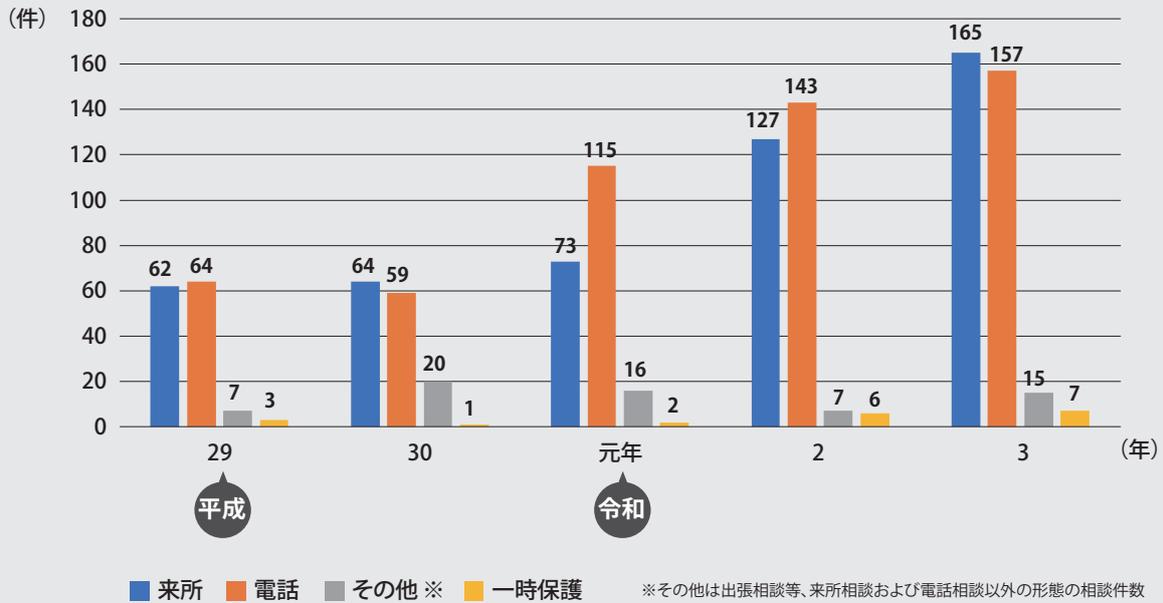
令和3年度の相談件数は前年度より、全国は7,013件、大阪府は856件減少した。



資料出所:内閣府男女共同参画局「配偶者からの暴力に関するデータ」

22 和泉市における配偶者等からの暴力に関する相談件数(親子間等は含まない)

来所、電話による相談は増加傾向にある。

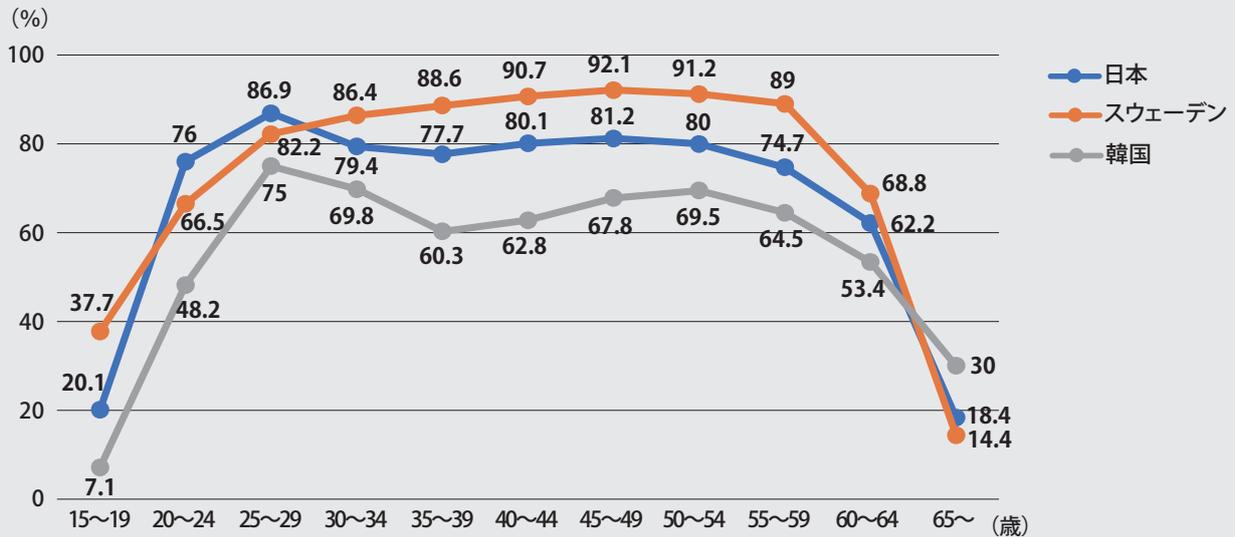


資料出所:和泉市人権・男女参画室調べ

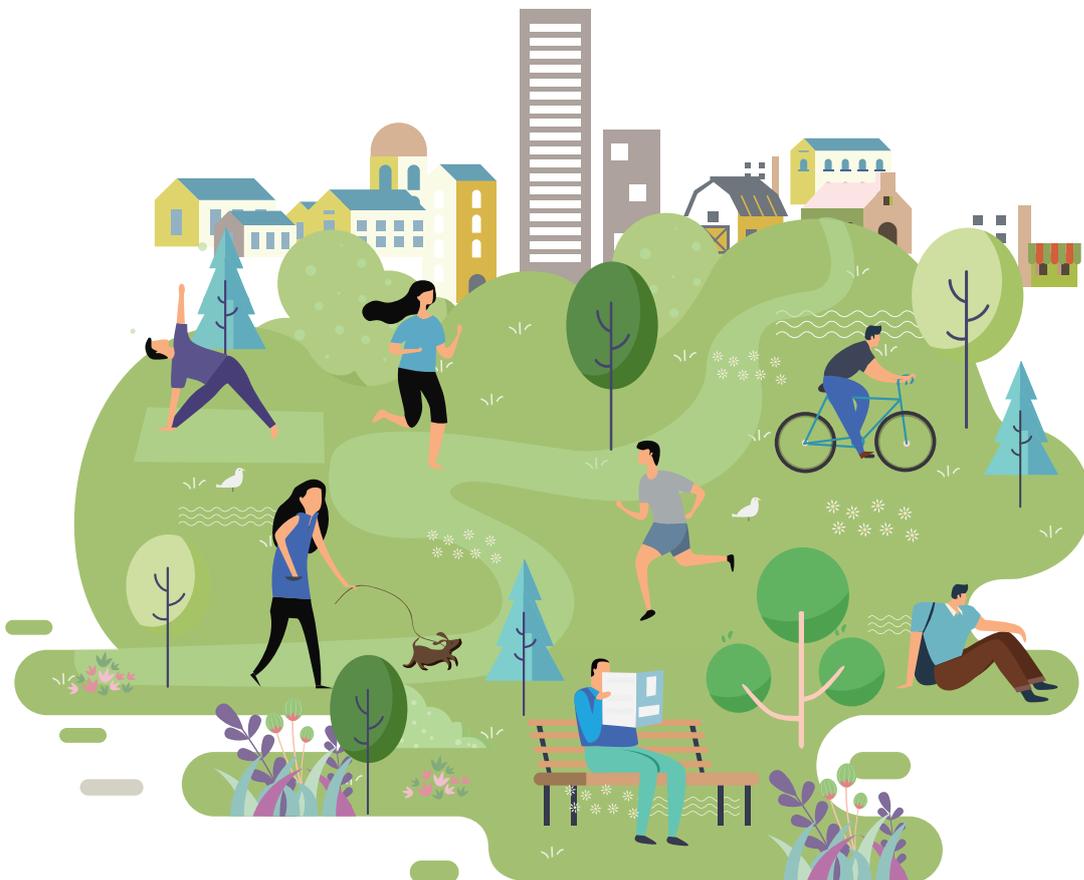


23 女性の年齢階級別労働力率国際比較

我が国の女性の年齢階級別労働力率のグラフ全体の形は、M字型から先進諸国で見られる台形に近づきつつある。



資料出所：内閣府男女共同参画局「男女共同参画白書 令和4年版」



24 ジェンダー不平等指数と女性の活躍状況

日本のGII値は162か国中24位、GGI値は156か国中120位。

GII値(ジェンダー不平等指数)

国連開発計画(UNDP)により保健分野・エンパワメント・労働市場の3つの側面から構成されており、国家の人間開発の達成が男女の性別の不平等によりどの程度妨げられているかを示す指数。保健分野等日本が優れた分野が含まれているため、高い順位となったと考えられる。

| 順位 | 国名 | GII値 | 順位 | 国名 | GII値 |
|----|---------|-------|-----|----------|-------|
| 1 | スイス | 0.025 | 23 | アイルランド | 0.093 |
| 2 | デンマーク | 0.038 | 24 | 日本 | 0.094 |
| 3 | スウェーデン | 0.039 | 25 | オーストラリア | 0.097 |
| 4 | ベルギー | 0.043 | 26 | イスラエル | 0.109 |
| 4 | オランダ | 0.043 | 28 | ポーランド | 0.115 |
| 6 | ノルウェー | 0.045 | 29 | ギリシャ | 0.116 |
| 7 | フィンランド | 0.047 | 31 | 英国 | 0.118 |
| 8 | フランス | 0.049 | 33 | ニュージーランド | 0.123 |
| 9 | アイスランド | 0.058 | 34 | リトアニア | 0.124 |
| 10 | スロベニア | 0.063 | 36 | チェコ | 0.136 |
| 11 | 韓国 | 0.064 | 41 | ラトビア | 0.176 |
| 12 | ルクセンブルク | 0.065 | 45 | スロバキア | 0.191 |
| 14 | オーストリア | 0.069 | 46 | 米国 | 0.204 |
| 14 | イタリア | 0.069 | 51 | ハンガリー | 0.233 |
| 16 | スペイン | 0.07 | 55 | チリ | 0.247 |
| 17 | ポルトガル | 0.075 | 62 | コスタリカ | 0.288 |
| 19 | カナダ | 0.08 | 68 | トルコ | 0.306 |
| 20 | ドイツ | 0.084 | 71 | メキシコ | 0.322 |
| 21 | エストニア | 0.086 | 101 | コロンビア | 0.428 |

GGI値(ジェンダー・ギャップ指数)

世界経済フォーラムにより経済・教育・政治・保健分野のデータから算出される男女間の格差を示す指数。政治および経済分野における男女差が大きいため、日本は低い順位となっている。

| 順位 | 国名 | GGI値 | 順位 | 国名 | GGI値 |
|----|----------|-------|-----|---------|-------|
| 1 | アイスランド | 0.892 | 30 | 米国 | 0.763 |
| 2 | フィンランド | 0.861 | 31 | オランダ | 0.762 |
| 3 | ノルウェー | 0.849 | 34 | メキシコ | 0.757 |
| 4 | ニュージーランド | 0.84 | 41 | スロベニア | 0.741 |
| 5 | スウェーデン | 0.823 | 46 | エストニア | 0.733 |
| 8 | リトアニア | 0.804 | 50 | オーストラリア | 0.731 |
| 9 | アイルランド | 0.8 | 55 | ルクセンブルク | 0.726 |
| 10 | スイス | 0.798 | 59 | コロンビア | 0.725 |
| 11 | ドイツ | 0.796 | 60 | イスラエル | 0.724 |
| 13 | ベルギー | 0.789 | 63 | イタリア | 0.721 |
| 14 | スペイン | 0.788 | 70 | チリ | 0.716 |
| 15 | コスタリカ | 0.786 | 75 | ポーランド | 0.713 |
| 16 | フランス | 0.784 | 77 | スロバキア | 0.712 |
| 20 | ラトビア | 0.778 | 78 | チェコ | 0.711 |
| 21 | オーストリア | 0.777 | 98 | ギリシャ | 0.689 |
| 22 | ポルトガル | 0.775 | 99 | ハンガリー | 0.688 |
| 23 | 英国 | 0.775 | 102 | 韓国 | 0.687 |
| 24 | カナダ | 0.772 | 120 | 日本 | 0.656 |
| 29 | デンマーク | 0.768 | 133 | トルコ | 0.638 |

いずみデータブック 男女をとりまく状況

令和5年(2023年)3月発行
和泉市 総務部 人権・男女参画室
〒594-8501
和泉市府中町二丁目7番5号
TEL:0725-99-8116(直通)

(事業受託者 一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団)